

第 5 章

日本側年間活動報告

3月合宿&JKSC 大同窓会

日時：3月20、21日

場所：国立オリンピック記念
青少年総合センター

新たな実行委員も初めて参加して第15期JKSCとしての初顔合わせだった。各自の興味に従い自由にケニアについて調べ、プレゼンを行った。

JKSC 大同窓会は、団体発足15年の節目としてOBOGと現役の実行委員を交え親睦を深めるとともに、JKSCへの各自の想いや理想を共有する場となった。現役の実行委員にとっては、ケニア渡航に向けて経験者の体験や意見を聞くこともでき、非常に有意義な会であった。

4月合宿

日時：4月26、27日

場所：国立オリンピック記念
青少年総合センター

合宿1日目は、渡航者選抜の有無や渡航日程について具体的に話し合いを進めた。各自が渡航中のフィールドワーク案について事前に調べ、プレゼンも行った。

合宿2日目は、相模大野で開催されたアフリカンヘリテイジフェスティバルを訪れ、ケニアの食文化を体験した。

2日間を通して、実行委員同士の親睦を深めるとともに、ケニア渡航へのイメージを少しずつ具体化することができた。

6月合宿

日時：5月31日、6月1日

場所：大阪大学

渡航中のフィールドワークについて、ケニア側の企画案を共有し、日本側の意見を伝えた。日本側の企画案も作成してケニア側に伝え、予算等の詳細部分を現地で確認した後、企画として採用するか検討した。

また、外務省や在ケニア日本国大使館によって公開されている情報をもとに、危機管理の勉強会を行った。

7月合宿

日時：7月5、6日

場所：浜松市福祉交流センター

1日目は、各分科会で勉強したこと、議論の進捗状況についてプレゼンを行った。また、ケニアのスラムで学校運営に携わる早川千晶さんをお招きし、勉強会を開催した。ケニアへの関心をさらに深めるとともに、渡航前に安全や健康面での不安を払拭する良い機会となった。

2日目は、本会議の企画案に対して、日

本側の意見をまとめ、企画の最終決定に向けて調整を行った。

直前合宿

日時：8月15日

場所：国立オリンピック記念
青少年総合センター

渡航前の最終確認として、全日程の確認と、緊急事態における対応等の確認を行った。ケニア側の実行委員、ケニアでお世話になる方への日本土産を購入した。

渡航前最後のミーティングも滞りなく終了し、良い雰囲気での出発を迎えることができた。